

〔様式 1〕

事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年3月12日			
平成15年度	事業コード	12310	電話	042-769-9230
担当部課名	保健福祉部	地域医療	課	地域医療 係
事務事業名	院内保育施設運営費補助金			

1 総合計画における位置づけ

政策名	第2章	生涯にわたる健康づくりを進めます	事業開始年度
基本施策名	第3節	市民医療の充実	63以前年度
施策名	第1施策	地域医療体制の充実	

2 実施根拠及び関連法令等

院内保育施設運営費補助金交付要綱

3 事務の区分

自治事務

4 経費の区分

その他の経費

5 事務事業の分類

市単独事業

6 受益者負担

なし

7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)
病院等に勤務する看護師等の乳児・幼児を保育する院内保育施設設置者に対し運営費を助成し、看護師等の定着・確保を図る。	市内病院
	対象数 10病院
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容	
事業内容 ・補助対象施設数 10病院 ・対象経費 保育士職員等の人件費等	
(4)個別計画の概要	概要
計画名	
計画年次	年度～年度

8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

成果指標	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
				12	13	14	15	16
	利用看護職員数	保育施設利用者数(看護職員)	保育施設を利用して看護業務に従事している数を指標とする	128	148	136		
活動指標								

9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

		平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
		決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
事業費	決算(予算)額	13,426	13,947	14,446	13,453	
	人員・時間数	0.1人/年	0.1人/年	0.1人/年	0.1人/年	
	人件費	400	400	400	400	0
	その他経費	0	0	0	0	0
	合計	13,826	14,347	14,846	13,853	0
特定財源		0	0	0	0	0
対象数		10	10	10	10	10
対象の単位あたり経費		1,382.6	1,434.7	1,484.6	1,385.3	0.0

10 個別評価

(1)達成度 評価 A ▼	A:達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B:一部達成していない		・活動指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C:達成していない		・事業目標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	院内保育施設を設置することにより、子供を持つ看護職員の確保につながっていると考える
(2)必要性 評価 A ▼	A:適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている
	B:一部適応していない		<input type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C:適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	<input type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある 多くの看護職員が保育施設を利用し、病院で勤務している実績から必要性はあると考えている。
(3)有効性 評価 A ▼	A:有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B:一部有効でない		<input type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C:有効ではない		
		説明	多くの看護職員が保育施設を利用し、病院で勤務している実績から有効であると考えている。
(4)効率性 評価 A ▼	A:優れている	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B:一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C:改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている
		説明	<input type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない 院内保育施設を運営していくための補助であり、看護職員の離職防止等のための事業であることから、効果は非常に得られていると考える。
(5)公平性 評価 B ▼	A:公平である	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B:一部公平でない		<input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C:公平でない		<input type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	看護職員の子供のみを補助対象としているため、病院内で働く技師、薬剤師等の職員との間に不公平感がある。
成果向上の余地		事業費削減のために取り得る手段と削減額	
<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> ない	説明: 補助対象を再検討し、より効果的に医療機関のスタッフ確保を図る必要がある	手段	補助対象者、補助基準額の再検討を行なう。
		削減額	千円

11 総合評価

評価	A ▼	他自治体の類似事業との比較
		類似の補助事業を行なう県では、補助対象者を子供を持つ看護職員から子供を持つ病院及び診療所に従事する職員へと拡大している。
今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明
<input type="checkbox"/>	見直し	本市として、看護師等の人材育成については、医療機関・福祉施設等今後とも需要が拡大されると予想されることから、子供を持つ看護職員を確保するための事業は必要と考えている。
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント

院内保育への支援は、他の民間会社の場合と異なって支援が必要だという根拠を明確にしておくこと。
--